

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

小児における *Staphylococcus. lugdunesis* 感染の病態についての後方視的検討

【研究機関】愛媛大学医学部附属病院小児科

【研究責任者】越智史博(愛媛大学医学部附属病院中央診療施設周産母子センター講師)

【研究代表者】越智史博(愛媛大学医学部附属病院中央診療施設周産母子センター講師)

【研究の目的】

過去に受診された培養検査で *Staphylococcus. lugdunesis* (*S. lugdunesis*) が検出された患者さんの診療録(カルテ)の情報を収集し、治療方法や薬剤感受性について評価する研究を行うことといたしました。この研究は小児における *S. lugdunesis* 感染の特徴を検討することを目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

(対象となる患者さん) 2012年4月から2019年12月に愛媛大学医学部附属病院ならびに愛媛県立中央病院を受診された方のうち培養検査で *S. lugdunesis* が検出された患者さん

(利用するカルテ情報) 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

【共同研究について】

この研究は愛媛大学医学部と愛媛県立中央病院との共同研究になります。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

〈情報の管理責任者〉

愛媛大学医学部附属病院中央診療施設感染制御部 准教授 田内久道

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院 周産母子センター 越智史博

791-0295 愛媛大学東温市志津川

Tel 089-960-5320